

# 令和5年度 緑区公園愛護会のつどい

「関東大震災から100年～公園と防災まちづくり」

講師：恵谷 真氏 (株)公園マネジメント研究所

日時：令和5年11月28日(火) 13:30～15:30

\*13:15分より公園施設を使用した煮炊き・テント・トイレ等の映像を上映

会場：緑公会堂(緑区役所2階) 入場無料

公園の震災時の様子や防災にご興味のある方どなたでもご参加ください！



阪神・淡路大震災 長田区菅原通公園での避難生活

緑公会堂での開催は4年ぶりとなり今年度の「公園愛護会のつどい」は(株)公園マネジメント研究所の恵谷 真氏をお招きし、震災時の公園の様子や活用法などをお話いただき、身近な公園の必要性和役割を再認識し今後の活動に生かして頂ければ嬉しいです。

## プログラム

- 13:30 開会
- 13:35 佐藤区長挨拶
- 13:40 講演「関東大震災から100年～公園と防災まちづくり」  
(株)公園マネジメント研究所 恵谷 真氏
- 14:40 土木事務所よりご案内
- 14:45 休憩
- 14:55 演奏：横浜市消防音楽隊
- 15:25 得能土木事務所長挨拶

身近な公園は「いっつき避難場所」として活用されています。愛護会活動の清掃や見回り、低木の管理などは災害時にも役立つ大事な活動となります。地震や災害時の時にも慌てず、公園を活用できるよう恵谷氏の講演を是非お聞きください！



防災倉庫の定期点検



「まかないくん」使用しビニール袋で炊飯



公園施設を利用して

## 講演

13:40~14:40  
「関東大震災から 100 年~公園と防災まちづくり」

講師：恵谷 真氏



1971 年 神戸生まれ  
1993 年 から都市政策コンサルタント会社に勤務  
阪神・淡路大震災、東日本大震災、2016 年熊本地震等で、被災地の公園利用に関する調査研究や復興に向けた政策提言に関わる。  
現在は（株）公園マネジメント研究所で、市民のウェルビーイングを高める公園緑地のあり方や、それを中軸に据えた都市政策等の提案を行う。

公園は、地域の安心・安全・健康などの要になる場所です。公園が充実し、それを様々な人たちが使いこなしていることが、社会課題の解決や持続可能な都市づくりの基本となります。日本の都市で公園が大きく発展するきっかけとなったのは、横浜市でも大きな被害が出た関東大震災でした。それから 100 年、これから起こるかも知れない災害に備えて公園愛護会をはじめとする地域の皆さんが、どんな取り組みができるのかを考えていきたいと思います。

## 演奏

14:55~15:25  
「横浜市消防音楽隊」



横浜市消防音楽隊は 1958 年、横浜開港 100 周年・市政 70 周年を記念し創設されました。

「安全・安心を実感できる都市“ヨコハマ”の実現」のため、市内各所で演奏・演技を通じ広報活動を行っています。消防音楽隊の素敵な演奏と懐かしい楽曲をお楽しみください



## ロビー

### 写真展示

近年の震災発生時の写真を「被害」「緊急遭難」「救援・共助」「避難生活」「復旧・復興支援」の 5 つのテーマに分類して展示します。（写真提供：恵谷氏）



お土産はノートやお花など沢山用意しています！  
皆様お誘いあわせ「公園愛護会のつどい」にいらしてください！